



みんなのいえだより

(NO. 126 2022年12月25日発行)

★ みんなの研修 ★

今月は言語聴覚士の森澤行宏氏を講師に迎え「コミュニケーションと食事」をテーマに研修して頂きました。コミュニケーションと食事はどちらも「生活」に直結し、人が「生きていく」ために必要不可欠であるという事を、分かりやすくお話し下さいました。

コミュニケーション障害のある方は「ことばのキャッチボール」成立がQOL（生活の質）の向上につながり、対象者の思いが正確に伝わる事がとても大切。なるほど!!と思いました。特に日々の業務に追われ、利用者様からの言葉をゆっくりと聞く姿勢を忘れがちな私にとって、今回の研修内容は心に響きました。また、最後にお話くださった「災害について考える」では高齢者の方、障がい者の方にとって災害の発生などの緊急事態に遭遇した時の対応等を今後の課題とし、話し合う必要があると感じました。



みんなのいえ日和り



今月は寒い日が続いており、ディの皆さんもひざ掛けや足を温める機械を使って、寒さ対策をしています。入浴後は、皆さん身体がホカホカになられています。と、みんなのいえ体操をした後は、身体があったかくなったと上着を脱がれる方もおられます。レクの時間に、どんぐりと、松ぼっくりを使って、クリスマスと正月飾りを作りました。材料は同じでも、どんぐりや松ぼっくりの置き方で、どれ一つとして同じものはありませんでした。出来上がったクリスマスリースを、これから作られる方が、わー素敵!と感動されていました。今年も、利用者の皆様の優しさに包まれた一年でした。皆様、本当にありがとうございました。



みんなのひろば・なう

デイサービスで毎年恒例のクリスマス会を行いました。この日のために皆で作ったクリスマスの飾り付けをして、デイルームは壁一面クリスマス色となり、どんどんとムードが高まってきます。そうして当日になり、まずはクリスマスケーキ作りからです。ケーキポンジにクリームを塗って、果物などをデコレーションしました。皆で作ったケーキはとっても豪華で、お店に売っているものには負けていません。ケーキが完成しクリスマスソングが流れる中、いよいよパーティーが始まりました。手作りケーキを味わいながら、歌ったり、クリスマスの思い出話で、楽しい時間を過ごしました。



言の葉のつぶやき



昨年は皆さまは、どのような1年でしたでしょうか？私は変化のあった1年でした。昨年「言の葉」に転職し、介護事務という未知の業務に就き、知らない事ばかりで大変ではありますが、衰えだしている脳みそをフル稼働(?)で、何とか勤めさせていただいております。こんなに脳みそを使っているのに体は痩せません!? こちらに来てからは、色々な知識や経験が豊富な方々に囲まれたことで、転職した事もそうですが、日々の生活の考え方も変化(ブラックに!?)した、実りのある充実した良い1年になりました。

